

### III. 勤労者等意識調査

---

#### 調査結果の概要

(Ⅲ タイトル裏面)

# 1. 回答者の属性

回答者の属性は、以下のとおりとなっている。

注) 集計結果については、無回答を除く。以降同様。

## (1) 就労者・未就労者の割合

就労者・未就労者の割合は、「働いている（2年以上継続して就労）」が62.9%と最も高く、次いで「働いていない（直近2年以内に離職した方以外）」が14.1%、「働いている（直近2年以内に離職し再就職）」が8.7%の順となっている。

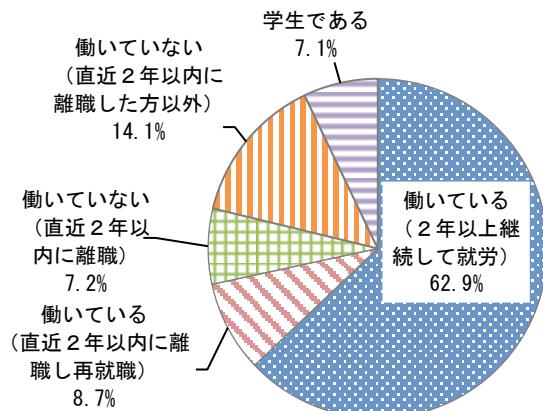
「働いている（2年以上継続して就労）」と「働いている（直近2年以内に離職し再就職）」の合計は、71.6%となっており、前回調査との比較では、大きな変化はみられない。

年代別でみると、生産年齢人口にあたる15～64歳のうち、<15～19歳>、<20～24歳>を除く層では「働いている」の割合が7割以上となっている。

性別でみると、<男性>では「働いている（2年以上継続して就労）」が67.8%、「働いている（直近2年以内に離職し再就職）」が7.4%、合計で75.2%、<女性>では「働いている（2年以上継続して就労）」が59.4%、「働いている（直近2年以内に離職し再就職）」が9.7%、合計で69.1%と、合計について<男性>が<女性>を6.1ポイント上回っている。

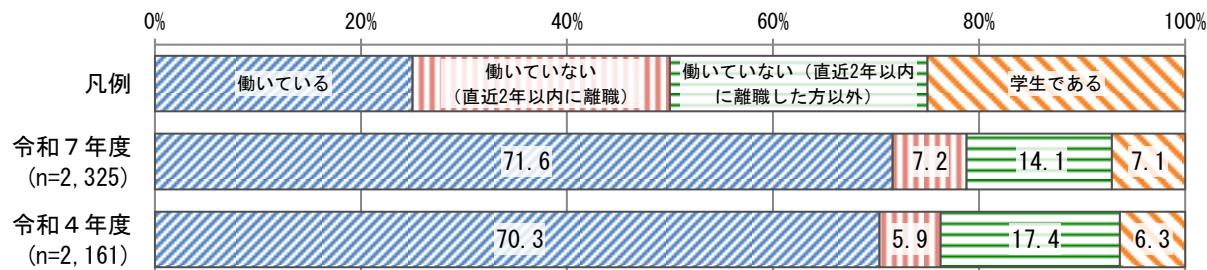
性別・年代別でみると、<男性>では25～64歳で、<女性>では30～54歳で、「働いている（2年以上継続して就労）」が7割以上となっている。

### ■就労状況（回答数=2,325）



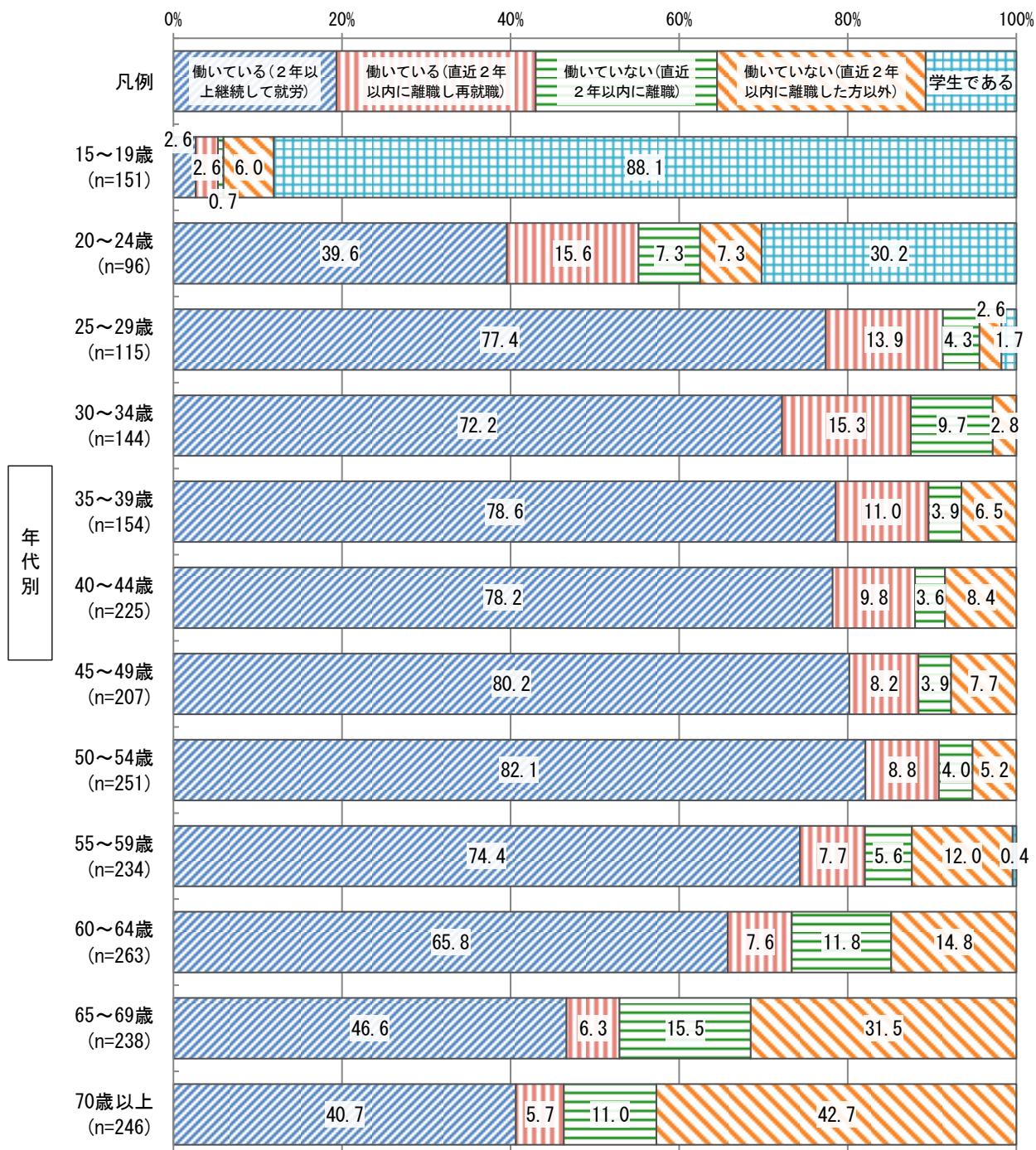
現在の就労状況	件数	無回答を除く構成比（%）
働いている（2年以上継続して就労）	1,463	62.9
働いている（直近2年以内に離職し再就職）	202	8.7
働いていない（直近2年以内に離職）	167	7.2
働いていない（直近2年以内に離職した方以外）	328	14.1
学生である	165	7.1
合計	2,325	100.0

### 【前回調査との比較】

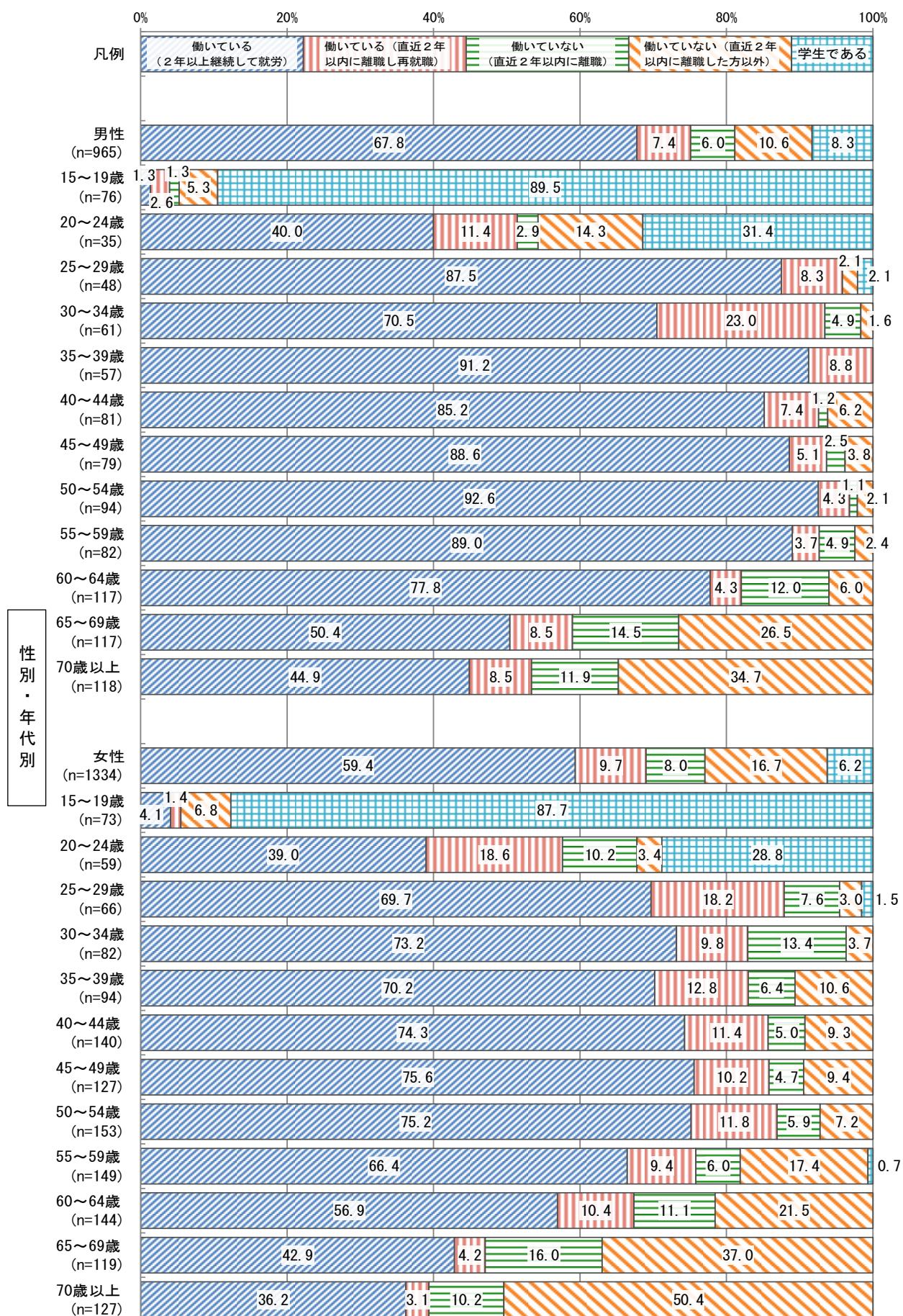


※令和7年度調査では、令和4年度調査「働いている」を「働いている（2年以上継続して就労）」と「働いている（直近2年以内に離職し再就職）」に細分化。

【年代別（就労者・未就労者の割合）】



【性別・年代別（就労者・未就労者の割合）】



※クロス集計項目の「男性」、「女性」には、年齢無回答者を含んで集計を行っているため、年代別の回答数の合計と一致しない場合がある。以下同様。

## (2) 属性から見る就労状況

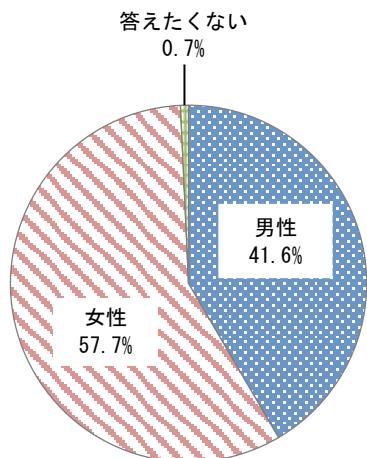
※「働いている（2年以上継続して就労）」・「働いている（直近2年以内に離職し再就職）」は就労者、「働いていない（直近2年以内に離職）」・「働いていない（直近2年以内に離職した方以外）」・「学生である」は未就労者として分類している。

### ①性別

回答者の性別については、「男性」が41.6%、「女性」が55.7%、「答えたくない」が0.7%となっている。

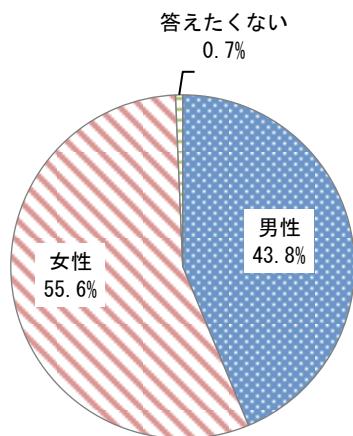
〈就労者〉と〈未就労者〉で比較すると、「男性」について〈就労者〉が〈未就労者〉を7.4ポイント上回り、「女性」について7.1ポイント下回っている。

#### ■性別〔回答数=2,343〕

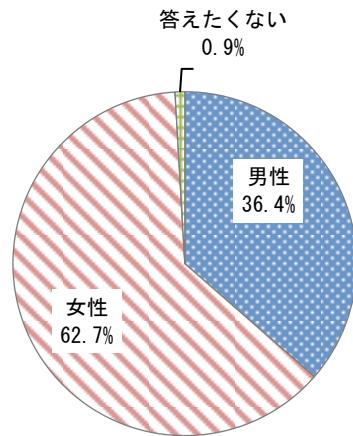


性別	配布件数	回収件数	無回答を除く構成比 (%)
男性	2,368	974	41.6
女性	2,632	1,352	57.7
答えたくない	—	17	0.7
合計	5,000	2,343	100.0

【性別〈就労者〉〔回答数=1,657〕】



【性別〈未就労者〉〔回答数=659〕】



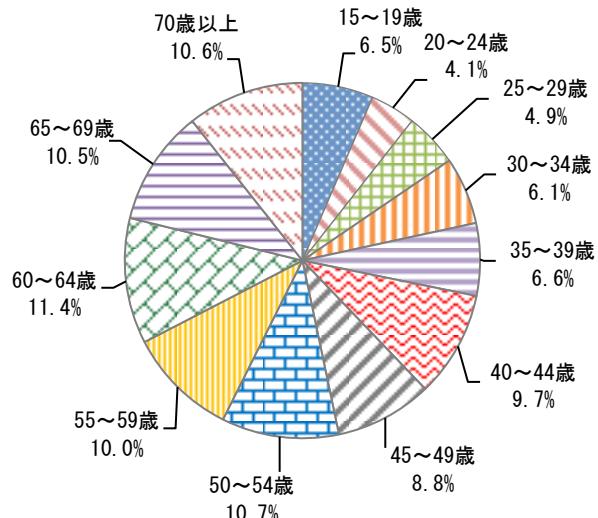
## ②年齢

回答者の年齢については、「60～64歳」が11.4%と最も高く、次いで「50～54歳」が10.7%、「70歳以上」が10.6%の順となっている。

〈就労者〉と〈未就労者〉で比較すると、15～24歳、65歳以上については、〈未就労者〉が〈就労者〉より高くなっている。

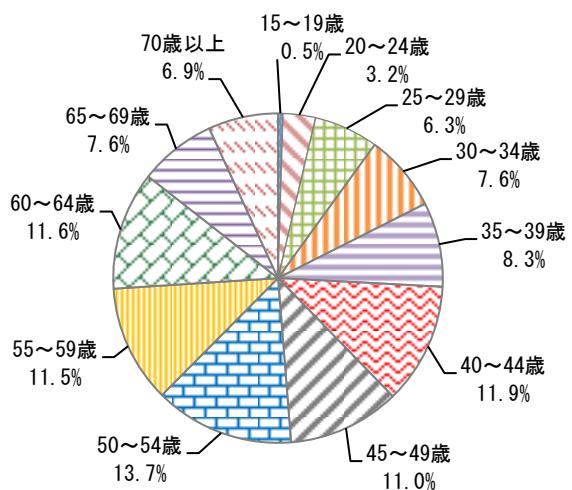
また、〈未就労者〉のうち「学生である」の割合は25.0%となっている。

### ■年齢〔回答数=2,351〕

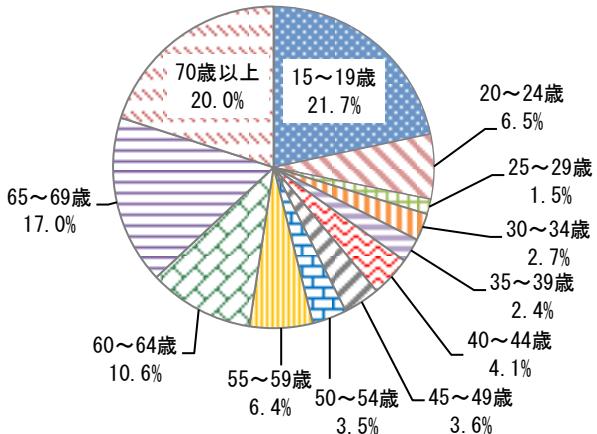


年齢	配布件数	回収件数	無回答を除く構成比 (%)
15～19歳	390	152	6.5
20～24歳	274	97	4.1
25～29歳	301	115	4.9
30～34歳	328	144	6.1
35～39歳	385	155	6.6
40～44歳	454	227	9.7
45～49歳	492	208	8.8
50～54歳	501	251	10.7
55～59歳	457	236	10.0
60～64歳	439	269	11.4
65～69歳	468	247	10.5
70歳以上	511	250	10.6
合計	5,000	2,351	100.0

### 【年齢〈就労者〉〔回答数=1,664〕】



### 【年齢〈未就労者〉〔回答数=660〕】



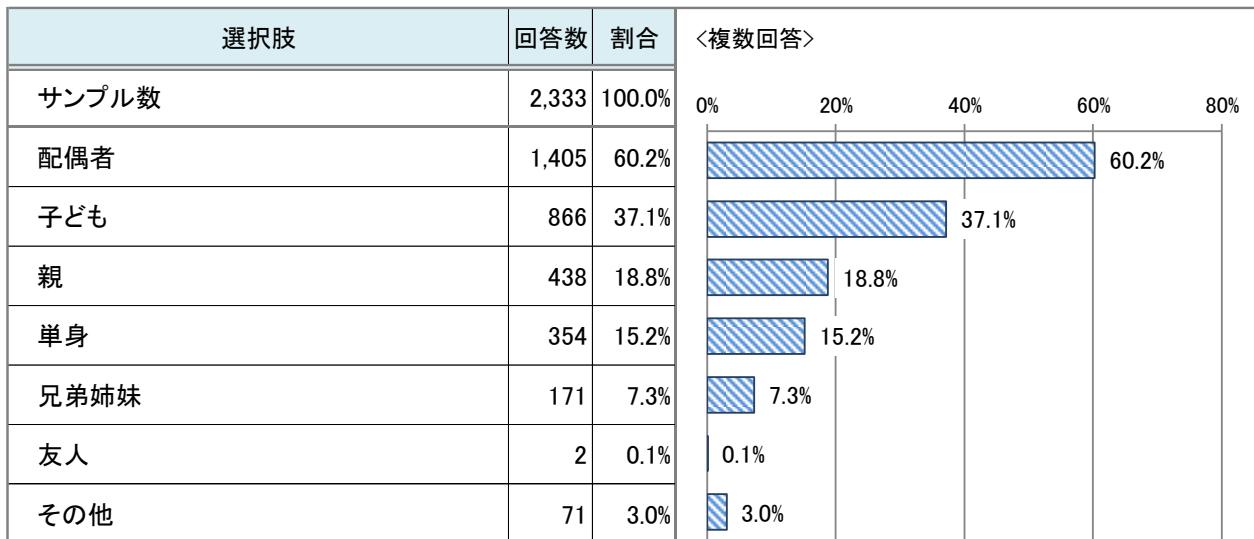
※うち学生 25.0%

### ③同居している人

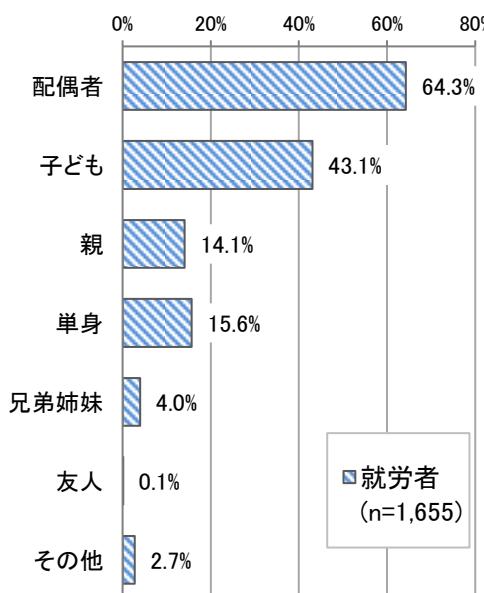
同居している人については、「配偶者」が 60.2%と最も高く、次いで「子ども」が 37.1%、「親」が 18.8%の順となっている。

〈就労者〉と〈未就労者〉で比較すると、〈就労者〉では「配偶者」が 64.3%、「子ども」が 43.1%と〈未就労者〉よりそれぞれ 10 ポイント以上高く、〈未就労者〉では「親」が 31.3%、「兄弟姉妹」が 16.0%と〈就労者〉よりそれぞれ 10 ポイント以上高くなっている。

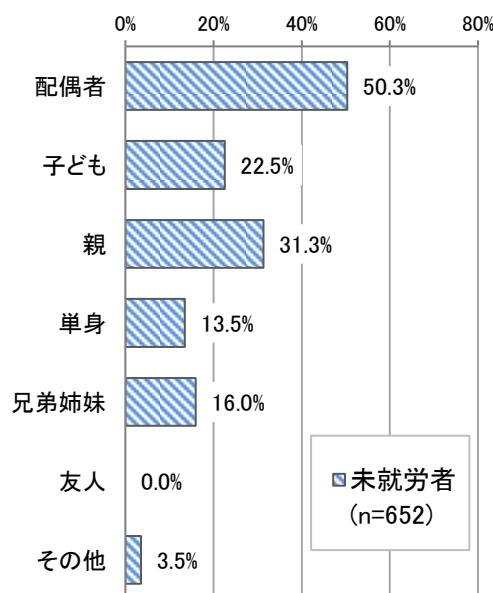
#### ■同居者〔回答数 = 2,333〕



【同居している人〈就労者〉  
〔回答数 = 1,655〕】



【同居している人〈未就労者〉  
〔回答数 = 652〕】



#### ④家庭での主たる生計維持者

あなたの家庭で、主たる生計を維持しているのはどなたですか。【○は1つ】

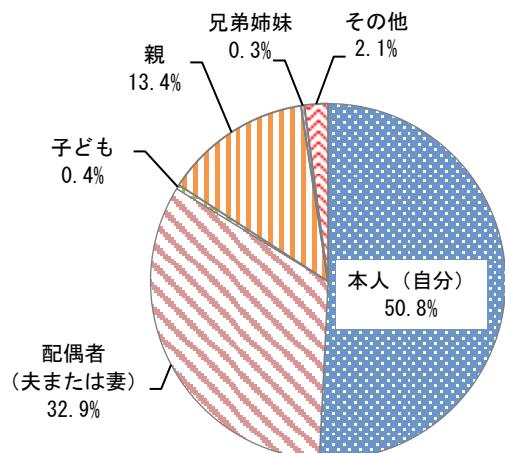
家庭での主たる生計維持者については、「本人（自分）」が50.8%と最も高く、次いで「配偶者（夫または妻）」が32.9%、「親」が13.4%の順となっている。

〈就労者〉と〈未就労者〉で比較すると、〈就労者〉では「本人（自分）」が、〈未就労者〉では「配偶者（夫または妻）」が、それぞれ最も高くなっている。

性別でみると、〈男性〉は〈女性〉を「本人（自分）」が43.8ポイントと大きく上回っている

正規・非正規の別でみると、〈正規〉と〈自営業 他〉では「本人（自分）」が、〈非正規〉では「配偶者（夫または妻）」が、それぞれ最も高くなっている。

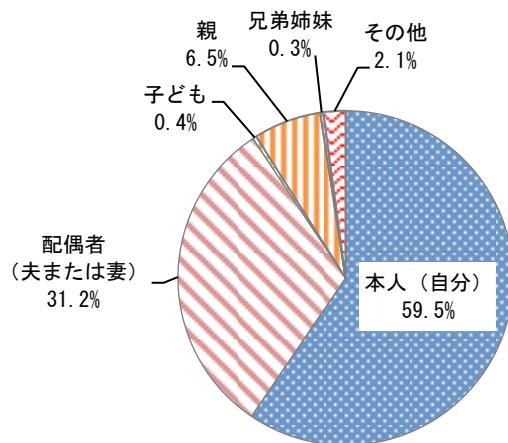
#### ■主たる生計維持者〔回答数=2,337〕



生計を維持している方	件数	無回答を除く構成比 (%)
本人（自分）	1,187	50.8%
配偶者（夫または妻）	770	32.9%
子ども	9	0.4%
親	314	13.4%
兄弟姉妹	7	0.3%
その他	50	2.1%
合計	2,337	100.0

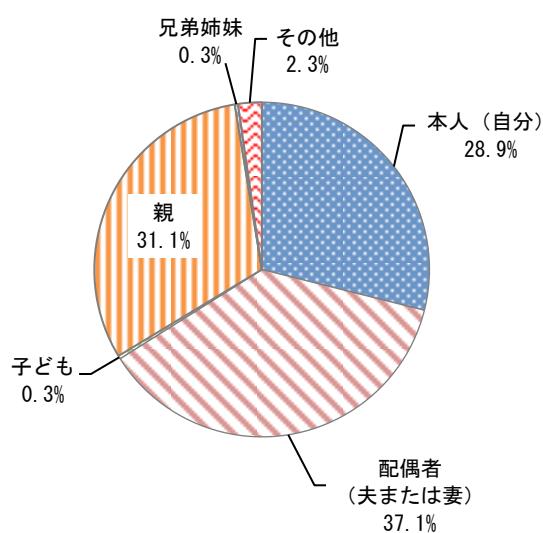
#### 【家庭での主たる生計者〈就労者〉

〔回答数=1,654〕

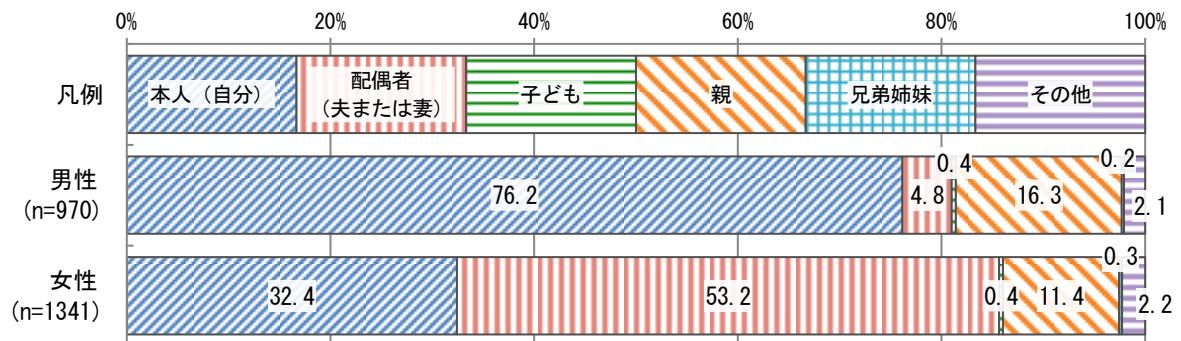


#### 【家庭での主たる生計者〈未就労者〉

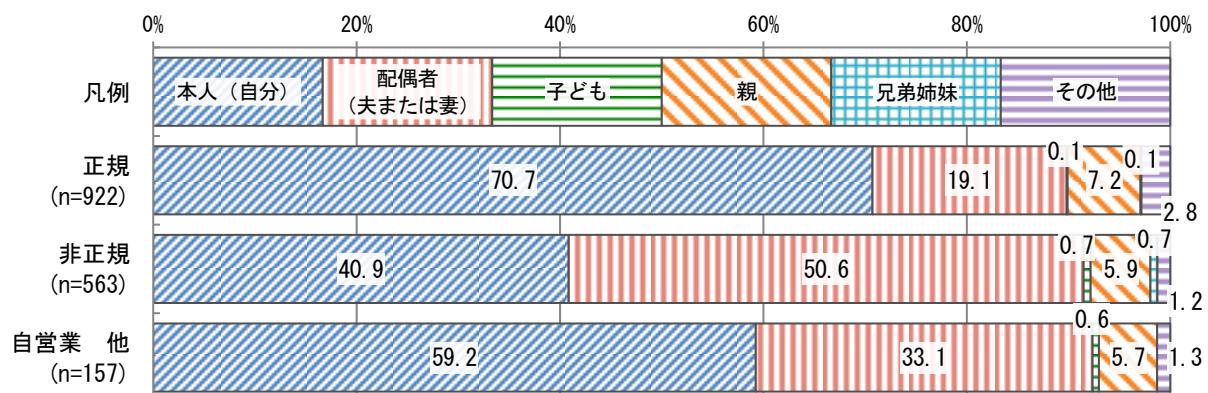
〔回答数=657〕



【性別 〈家庭での主たる生計者〉】



【正規・非正規の別 〈家庭での主たる生計者〉】



## ⑤昨年度の年収

昨年度の年収については、「200万円未満」が30.8%と最も高く、次いで「200万円以上400万円未満」が28.2%、「なし」が15.7%の順となっている。

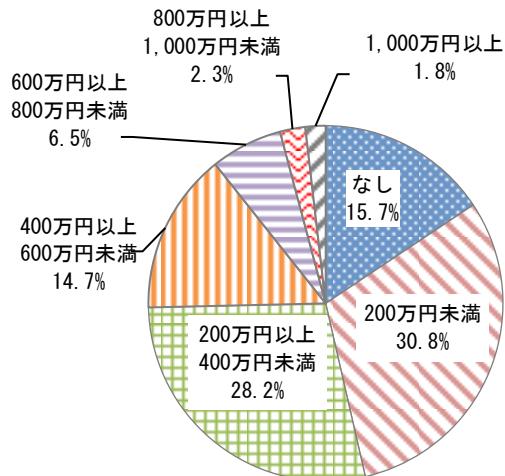
〈就労者〉と〈未就労者〉で比較すると、〈未就労者〉では「なし」が49.7%、「200万円未満」が34.0%とそれぞれ〈就労者〉より高くなっている。〈就労者〉では200万円以上のすべての層の割合が高くなっている。

〈就労者〉に関する前回調査との比較では、「200万円未満」が5.8ポイント減少している。

性別でみると、〈女性〉は〈男性〉を「200万円未満」が26.8ポイントと大きく上回っている。

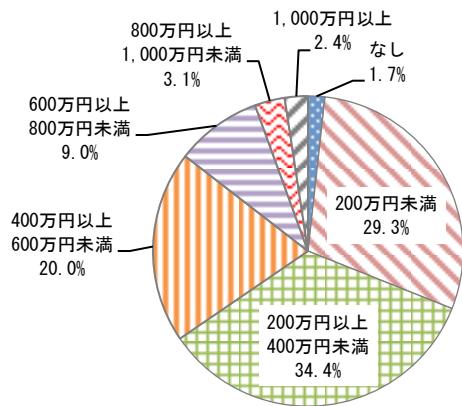
正規・非正規の別でみると、「なし」と「200万円未満」の合計が〈非正規〉で65.0%、〈自営業 他〉で48.4%、〈正規〉で7.2%となっている。

### ■昨年度の年収〔回答数=2,338〕

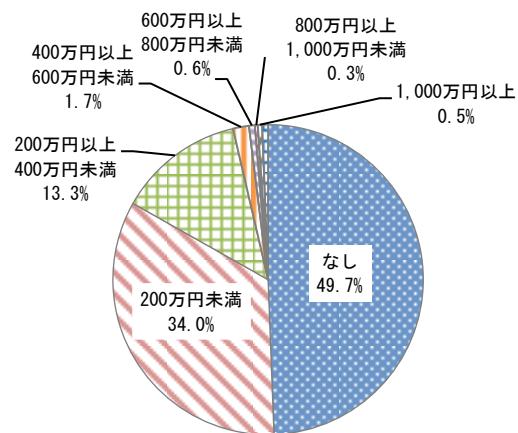


昨年度の年収	件数	無回答を除く構成比 (%)
なし	366	15.7
200万円未満	719	30.8
200万円以上400万円未満	660	28.2
400万円以上600万円未満	343	14.7
600万円以上800万円未満	153	6.5
800万円以上1,000万円未満	54	2.3
1,000万円以上	43	1.8
合計	2,338	100.0

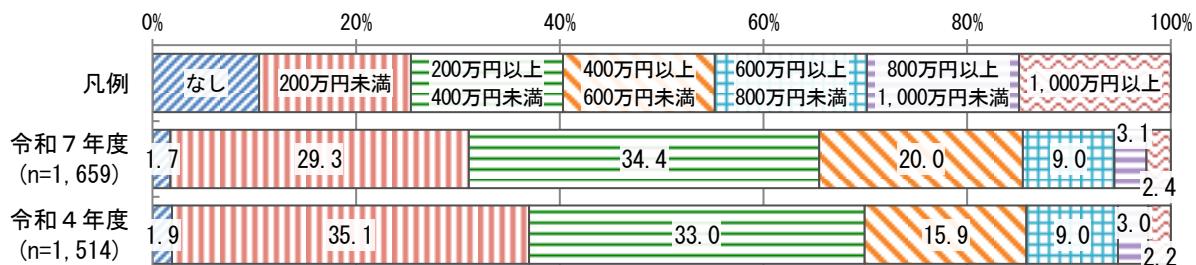
### 【昨年度の年収〈就労者〉 〔回答数=1,659〕】



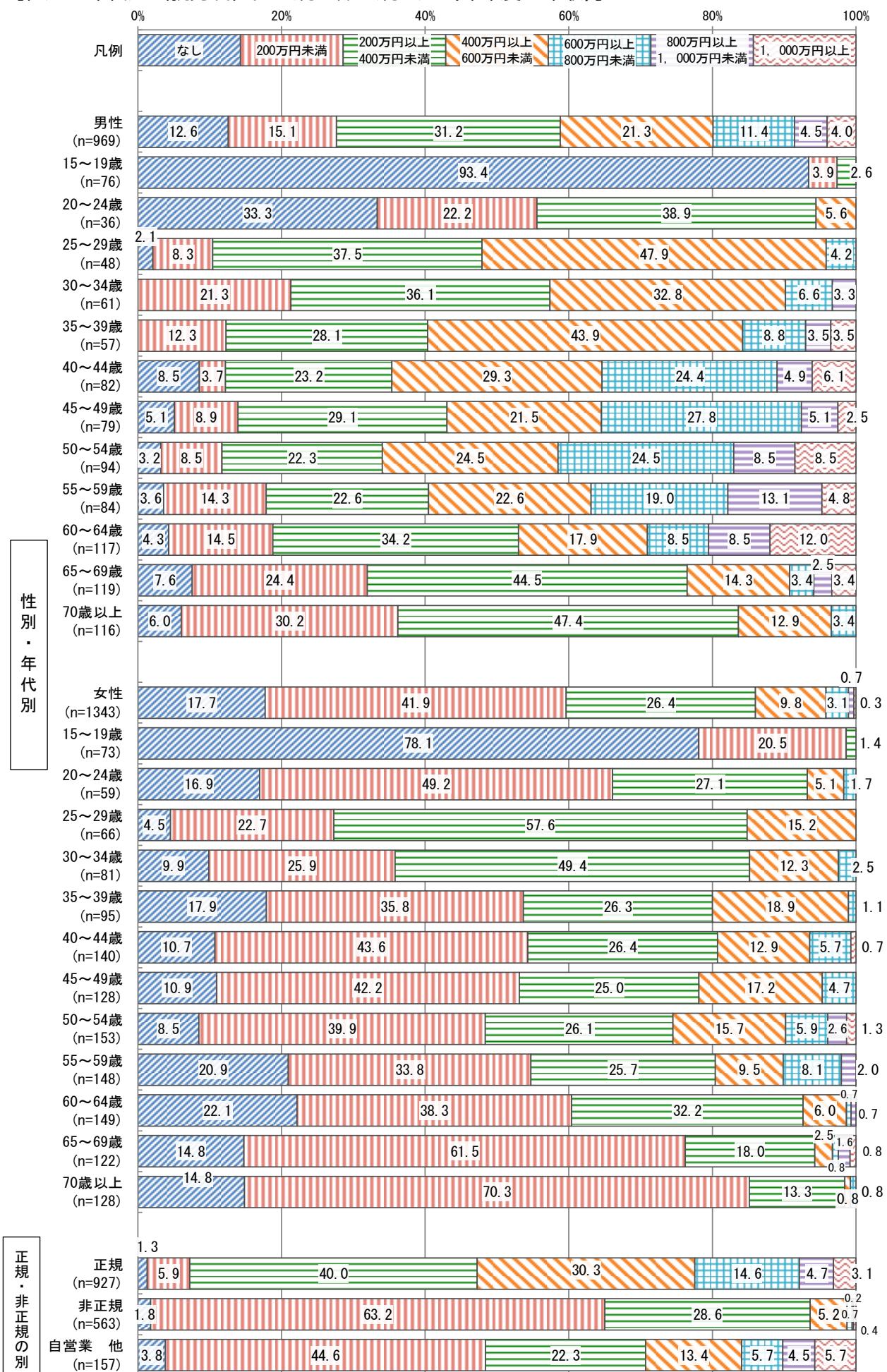
### 【昨年度の年収〈未就労者〉 〔回答数=656〕】



### 【前回調査との比較〈就労者〉】



【性別・年代別〈就労者〉／正規・非正規の別（昨年度の年収）】



## ⑥希望する年収

希望する年収については、「400万円以上 600万円未満」が27.0%と最も高く、次いで「200万円以上 400万円未満」が23.4%、「200万円未満」が21.1%の順となっている。

〈就労者〉と〈未就労者〉で比較すると、〈未就労者〉は〈就労者〉より「200万円未満」、「200万円以上 400万円未満」の割合が高くなっている。

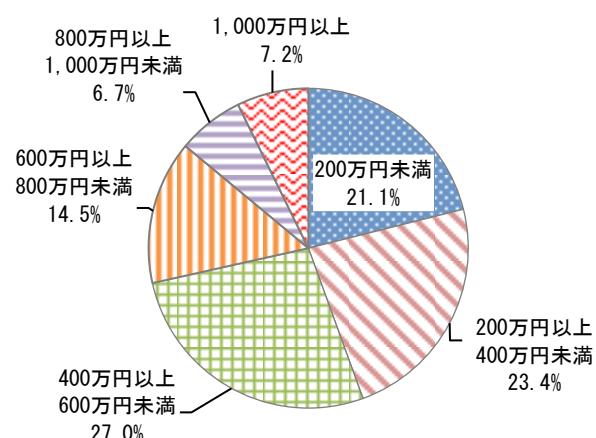
前回調査と比較すると、400万円未満が12.6ポイント減少、「400万円以上 600万円未満」が5.2ポイント増加している。

〈就労者〉について性別・年代別でみると、〈男性〉の15～64歳では7～9割が400万円以上を希望している。

また、〈女性〉では、「200万円未満」の割合が、年代が上がるにつれて高くなる傾向がみられる。

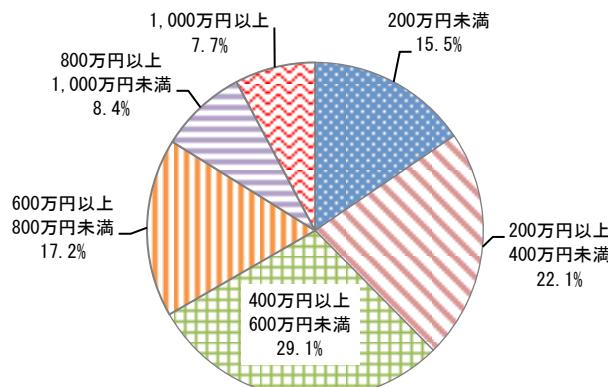
正規・非正規の別でみると、〈正規〉、〈自営業 他〉では「400万円以上 600万円未満」が、〈非正規〉では「200万円以上 400万円未満」が、それぞれ最も高くなっている。

### ■希望する年収〔回答数=2,263〕

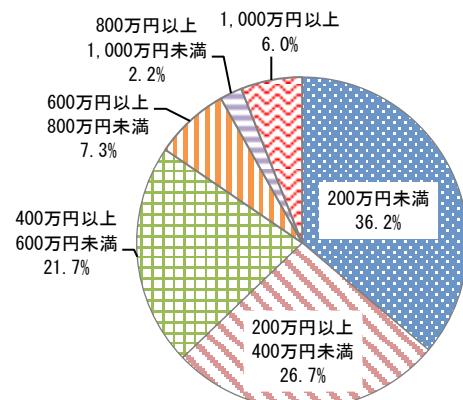


希望する年収	件数	無回答を除く構成比 (%)
200万円未満	477	21.1
200万円以上 400万円未満	529	23.4
400万円以上 600万円未満	612	27.0
600万円以上 800万円未満	329	14.5
800万円以上 1,000万円未満	152	6.7
1,000万円以上	164	7.2
合計	2,263	100.0

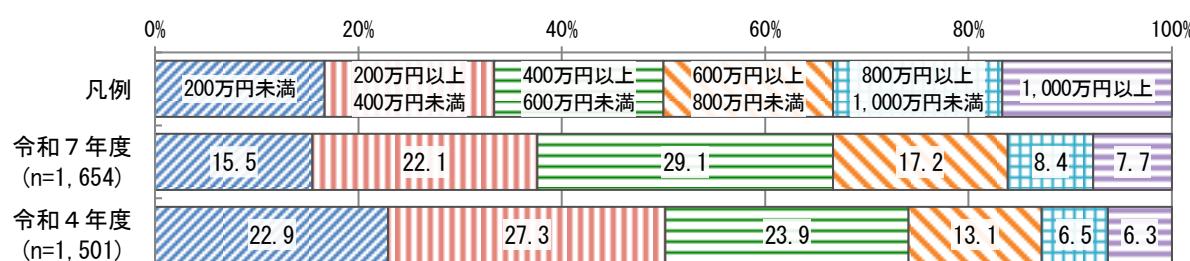
### 【希望する年収〈就労者〉〔回答数=1,654〕】



### 【希望する年収〈未就労者〉〔回答数=600〕】



### 【前回調査との比較〈就労者〉】



## 【性別・年代別〈就労者〉／正規・非正規の別（希望する年収）】

